

一般社団法人日本数学会倫理綱領

数学は数千年の歴史の中で育まれた人類の知的産物であり、科学的思考のための必須の言語、科学の基礎中の基礎である。日本数学会会員はその研究と教育活動によって、この知的遺産を継承し発展させ、文化・文明の発展、さらに人類の福祉と健康に貢献できることを誇りに思う。日本数学会会員はその使命と責任の重さを深く認識し、自らの研鑽に努めるとともに、社会的良識にもとづいて日常の行動を律することを宣言し本綱領を定める。

1. 会員は数学の研究・教育ならびに数学の普及と啓蒙を通して人類に奉仕する。
2. 会員は数学の研究者・教育者としての自己向上に最善の努力をする。
3. 会員は数学研究者あるいは数学を学ぼうとするものを積極的に支援する。
4. 会員は研究成果の速やかな公表に努力する。会員は他者の研究活動ならびに研究成果を尊重する。
5. 会員は人権を尊重し、プライバシーを保護し、人種・国籍・宗教・年齢・性別などにとらわれることなく公平・真摯に行動する。
6. 会員は研究生活ならびに日常生活において社会人としての規範、法令を遵守する。

¹ 2012年4月1日に一般社団法人移行に伴い字句の修正を行った。